令和７年度山梨県子どもの運動習慣推進事業

「アクティブキッズ促進プログラム」事業要項
～さまざまな運動を授業で楽しみ、日常で親しむ～

1　事業目的

本事業では、児童が体育授業で運動の楽しさを実感し、日常生活においても積極的に多種多様な運動に親しむなど、自発的な運動習慣の定着につなげていくことが目的である。

「楽しい体育授業」を充実させるため、総合型地域スポーツクラブ等の指導者が、体つくりの運動遊びや投の運動を中心とした運動プログラムを各校で実践する。小学校の教員も外部指導者とともに授業指導を行い、体育の指導法の工夫・改善につなげることで、子どもたちの自発的な運動習慣の定着の一助とする。

2　事業主体

山梨県教育委員会

3　事業内容

（１）対 象 校　　県内公立小学校（３５校）

（２）講　　師　　総合型地域スポーツクラブ指導者 等

（３）内　　容

講師による児童への指導（実施校教職員も外部指導者とともに指導を行う。）

○対象児童

・様々な体の動きの基礎を身に付ける第１学年及び第２学年を推奨する。

・第３学年から第６学年については、各学校の規模に応じる。

○実施時期

・令和７年６月２日（金）から令和８年１月３０日(金)までの学校が希望する平日に実施する。

・各校の事業実施日は、提出された実施希望日を保健体育課で調整し決定する。

○実施時間

・午前中の１校時から４校時までの４単位時間とする。

・原則として１単位時間に１学級の指導とするが、学校規模により柔軟に対応する。

○会　　場

・各小学校の体育館(雨天時にも対応しやすいように)

○教職員の参加

・実施する学級の担任以外の教職員は、都合がつく時間に参観できるものとする。

○内　　容

・「体つくりの運動遊び」、「体つくり運動」

（例）ゲームの要素を取り入れ、児童が夢中になって運動に取り組める内容

※昨年度までの投の運動遊びに加えて、新規プログラム２つを作成しています。

○各校の準備品等

・実施する運動領域によって準備するものが異なるため、準備品等は後日連絡する。

その他、実施に関する詳細は、事前に連絡する。

4　参加申込方法

下記の URL から、「Forms」で申込みを行う。

令和７年度山梨県子どもの運動習慣推進事業「アクティブキッズ促進プログラム」事業　申込みフォーム ～さまざまな

https://forms.office.com/r/icjLpTmtmP

申込み期限：令和７年４月17日（木）～５月２日（金）　17:00

※申込希望日に実施できない場合は、再度実施日を検討する。
申し込み多数の場合は、希望日の重複及び地域の偏りなどを考慮し、保健体育課で調整する。

5　実施校の決定、通知

決定した事業実施日については、**５月下旬**までに、各市町村(組合)教育委員会を通じて各校に通知する。

6　事業スケジュール

令和７年４月１６日（水）	事業要項配付
５月　２日（金）	申込締切、日程調整
５月２６日（月）	各校の事業実施日決定、通知
６月　２日（月）	各校での事業実施開始
令和８年１月３０日（金）	各校での事業実施終了

【問い合わせ先】

山梨県教育庁保健体育課
学校体育担当　上野　裕城
〒400-8504　甲府市丸の内１－６－１
TEL 055-223-1783

子どもの運動習慣推進事業費

体力・運動習慣の現状と課題

○現状
・生涯にわたって運動に親しみを持ち心身ともに健康に過ごすためには、幼い時期から体を動かす遊びの体験が大変重要であることが国から示されている。（幼児運動指針:文部科学省2021年)そのため幼児たちが遊びを習慣づけることは、成長していく過程において運動に親しむための素地を形成する大きな要因である。
・「授業以外でほとんど毎日（週420分以上）、運動やスポーツを実施している児童（小５）の割合」がコロナ禍をきっかけとして、令和３年以降低下傾向にある。
・小・中・高(定時制含む）の新体力テスト・健康実態調査の分析結果をもとに、各校において児童生徒の体力課題や生活習慣の実態を把握し、「健康体力つくり一校一実践運動」の実践や「めざせ！やまなしチャンピオン」への参加などにより、運動習慣の定着につなげる取組を行っている。
○課題
・幼稚園や保育園等では、幼児期の特性を踏まえた遊びの取組を実践しているものの、幼児の運動遊びや習慣につなげるための指導に悩みを感じている教員が見られる。
・中高とは異なり、小学校では体育を専門とする教員が少ないため、学校において授業の質に差が生じている現状がある。また現場で行われている体力テストの結果から自校児童生徒の体力・生活習慣の課題を把握できているものの、改善に必要な有効な手立てに悩んでいる状況が見られる。
・スクリーンタイムの増加等にともない、子どもたちの運動機会が少なくなっている。

教員等の資質向上
幼児の運動遊びにつなげる

R7年～【新規】 **幼児期の運動遊び推進事業**

○幼児運動遊び講習会を実施
講師：地域スポーツクラブ指導者
対象：幼稚園等の教員等
内容：「幼児期の運動遊びに向けて」について全3回実施
【（R7～R11）】

幼児期から小学校期への接続（保幼小連携）

教員の資質向上
運動の楽しさ実感

R7年～【新規】 **アクティブキッズ促進プログラム事業**
（R7年度～R11年度で県内全165校を訪問）

（１）新規運動プログラムの作成委託
（２）運動プログラム用具代
（３）今後の指導者となる地域スポーツクラブ指導者・大学生等、教員に対し、運動プログラム講習会を開催
（４）講習会を受講した外部指導者による体育授業を実施
講師：地域スポーツクラブ指導者、大学生
対象：小学校３５校（全小学校を5年間で実施）
（５）体育授業講師保険料
（６）運動プログラムを活用した体育授業・授業参観の実施による推進

調査分析
実態把握

「山梨県新体力テスト･健康実態調査」の分析

実態把握
運動機会の確保

H17～ **健康・体力つくり一校一実践運動**
（県内公立小・中・高校 全校実施）

○それぞれの学校が児童生徒の健康や体力の課題について把握
○課題に応じて、体力つくりの取組等の「健康体力つくり一校一実践運動」を実施
○小学校は、目指せ！やまなしチャンピオン！を実施（R7～）

H29～ **目指せ！やまなしチャンピオン！**

○長なわなどの種目で県内最高記録を目指して学級・学校単位で挑戦
○学期ごとのランキングを県ホームページに掲載、賞状の授与

子どもの運動習慣の形成につながる